

□議員名：森山 喜久

## 1 公共施設の整備更新について

論点	新人議員 8 人で市浄化センターを見学した。老朽化が激しく、先日の大阪地震等が起きると公共施設全体がどうなるのか怖く感じた。公共施設の現状と課題はどうか。
回答	公共施設の多くは建築後 20～40 年がたち、老朽化している。公共施設等総合管理計画を策定し、将来的な管理方法の基本方針を打ち出した。個別施設計画を策定し、年度ごとの修理費の平準化を図りたい。

論点	市浄化センターの状況はどうか。
回答	市浄化センターも経年劣化が激しく補修が追いつかないのが実情。市民生活に影響が出ないよう長寿命化を図り、予防保全に努める。

## 2 地方卸売市場について

論点	当市場には諮問機関である運営協議会が条例に制定されていない。公正、効率的な売買取引の確保のためにも、運営協議会をつくる条例改正をすべきではないか。
回答	県内 6 カ所の公設市場のうち、運営協議会が設置されていないのは本市のみであり、必要性は感じている。条例改正をしたい。

論点	小野田青果販売㈱の条例違反が 3 カ月以上放置されている。市職員は、法・条例に基づいて真面目に仕事をしている。しかし、こういった条例違反を数人が見過ごし放置していることは、真面目に働いている多くの市職員の頑張りを無駄にし、迷惑をかけることになる。速やかに対応すべきではないか。
回答	看板を撤去する、あるいは、現状に復して返却するように指導しているが、これになされていないという現状では条例違反。厳しく指導したい。